

区政等に関する陳情

(生活振興環境委員会付託)

受 理 番 号 第 4 9 号 の 2

受理年月日 令和6年8月 1日

付託年月日 令和6年9月26日

陳 情 者

陳情原文

1 タバコのポイ捨ての罰則について

近年は外国人の方のポイ捨てが多い気がします。(日本の銘柄のタバコではない)

江戸川区役所からは、日本に住む外国人にルールブックを配布していると聞きましたが、英語圏の人のルールブックだと、例えばインド人は英語圏なために通じるが、ネパール人は英語がわからないのでルールブックをもらっても理解せずに住んでいることがあると、江戸川区役所から聞きました。外国人が深夜に大勢で集会をしていて警察に通報すると、現場に来た警察官も怖がって近寄る勇気がでない、なども最近は増えています。(事実であり警察署にも記録が残っています。人間なので、警察官でも怖い時は怖いと思います。)朝の公園などは警察の見回りの対象外になっているので、そこで外国人のポイ捨ても目立ちます。逆に、日本人の高齢者もポイ捨ては多く、高齢者が捨てたタバコを、欧米人夫婦が拾ってゴミ箱に捨てているという、同じ日本人として恥ずかしい姿も見たことがあります。そして犯罪者などもタバコを吸う者が基本的に多いので、条例を強化する事によって治安も良くなる側面が見込めると思われます。警察官はポイ捨てなどは注意しないので、強めのタバコポイ捨て条例強化を要望します。

2 ながらスマホ禁止の条例について

人がいない場所でスマホを触る分には迷惑がかからないので良いと思いますが、人間は人から常識を教育されないと理解しない側面も強く、義務教育で道徳の授業がありますが真面目に取り組んでいる学生はいませんし、そもそも道徳の試験もないので、道徳が身につかなくても社会に出てしまう世の中です。運よく良い先輩、良い上司に巡り会わないと自分も高まらない世の中になっています。サラリーマンを長くやっている、長く働いているなどの人であれば一定の社会常識は身につくと思いますが、例えば①社会に出ておらず、学生時代も先生や親を悪く見ていた学生。②社会に出ず生活している、主婦になり自宅と同じ感覚で外で周囲を気にせず歩く女性など、男女ともにおり「信号が赤になってるのにスマホをいじって横断するなど急に道路に飛び出してくる」、「混雑している時間帯に駅の階段でスマホをいじりながら立ち止まって、将棋倒しの事故が起きそうになっている」、「スマホを

(裏面に続く)

触りながら、自転車の後ろに子供を乗せながら歩道を走っている主婦」、「郵便局やコンビニ、電車の入り口でスマホをいじって出入りする人の邪魔になっている人」など、挙げればキリがありません。男女差別をするつもりは無いのですが、男性は警戒心が強く邪魔になっているとすぐどいたり、どかない場合はもう開き直っている性格をしている。女性の場合はまわりを気にせず歩いてる人が多いので、後ろや横から誰か来ても気づかない人がかなり多いです。上記に書いた「家と同じ感覚でいるので、家には他人がいないので警戒する必要がない」。働いてる女性などは当然、周囲を気にしないと仕事にならない環境にいるので気にします。要するに生活環境が一般社会と認識が違う方が、ながらスマホで社会の害になっているケースが多々あります。スマホをどうしても触る必要がある方は、ベンチに座って触る、通行の邪魔にならないところで触るなどします。

タバコポイ捨て禁止の条例強化の他にも道路沿いや電車などの交通機関の近くで、ながらスマホ禁止、罰則ありの条例を作ってください。（ここはスマホ禁止などの表記があっても良いと思います。）

つきましては、下記のとおり陳情いたします。

記

- 1 強めのたばこポイ捨て条例強化をすること。
- 2 ながらスマホ禁止の条例を作ること。